

# 立命館経済学

第47巻 第2・3・4号

1998年10月

## 経済学部五〇周年記念論文集

### 内 容

『立命館経済学50周年記念号』発刊によせて……………	山 田 彌	1
論 説		
現代市場と“ゆらぎ”を通しての秩序……………	高 木 彰	3
準市場(Quasi-Markets)の経済学		
：小野説とプリストル大学グループ等の議論の相違……………	小 野 進	18
ロシア体制転換と制度理論・進化的理論……………	芦 田 文 夫	40
民族(Volk)と民族(Nation)の区別にもとづく		
民族理論の形成……………	上 野 俊 樹	62
社会科学と経済学の方法……………	杉 野 園 明	85
——カール・メンガーの経済学方法論批判——		
ケインズ、ラムゼイおよびポパー……………	鈴 木 登	105
——帰納法および演繹法と確率論をめぐって——		
古典派外国貿易論の研究……………	岩 田 勝 雄	122
不況・失業問題とケインズ……………	松 川 周 二	137
ヒルファディングの「貨幣数量説」について……………	小 檜 山 政 克	158
——労働価値論に基づく貨幣理論の発展のために——		
「シュムペーター体系」再考……………	濱 崎 正 規	169
——新民主主義論展開のために——		
人民国家—未来国家—社会国家……………	山 井 敏 章	188
——19世紀ドイツの労働者運動における社会変革構想——		
On the Equivalence of Tariffs and Quotas with a Monopolistic Non-traded Intermediate Good Market: A Simple General Equilibrium Approach……………	大 川 昌 幸	206
Tariff-Financed Public Inputs in the Mobile Capital		
Harris-Todaro Model……………	松 本 睦	215
金融大改革と生命保険会社の資産運用のあり方……………	古 瀬 政 敏	227
米国の核爆弾産業はいかに構築されたか……………	藤 岡 惇	245
老人医療費の地域的変動とその決定要因……………	知 野 哲 朗	266
転換期の韓国土地概念政策……………	川 瀬 光 義	281
西園寺公望のフランス語蔵書……………	奥 村 功	296
——その2 陶庵文庫——		
J. London, <i>Before Adam</i> ……………	辻 井 榮 滋	319
——人類の曙の時代の物語——		
The World Wide Web Projects Through Collaborative Learning……………	野 澤 和 典	350
英語プログラムとプレイスメント・テスト……………	清 水 裕 子	359
——2種のテスト結果の分析をもとに——		
翻 訳		
『アメリカにおける黎明期の女子陸上競技の状況』……………	岡 尾 恵 市	375
——『American Women's Track and Field —A History, 1895 through 1980—』第1章より——		
研究計画……………		390
『立命館経済学』五〇年(全四七巻)総目録……………		449
『立命館経済学』著者別目録……………		559

立 命 館 大 学 経 済 学 会

立命館経済学 第46巻・第6号

奥村剋三教授退任記念論文集

奥村剋三教授退任記念論文集の刊行に寄せて……………杉野 園 明  
 エリセーエフとネフスキイ……………桧山 真 一  
 —水田紀久, 河合忠信, 日野貴夫三氏の問題提起に寄せて—

「ソフィアの歌」と大黒屋光太夫……………生田 美智子  
 近代ユダヤ史における東欧と西欧……………角 伸 明  
 —ハシディズムとハスカラーの歴史的評価に関して—

「ネヴァ河の幻」の変容……………松本 賢 一  
 —「弱い心」から「罪と罰」へ—

НЕСКОЛКО СЛОВ ОЪ ОКУМУРА

КАЦУДЗО-СЭНСЭЙ……………Георгий СВИРИДОВ

国民国家と異文化交流……………西川 長 夫  
 —文化交流を妨げるものと促進するものとの関係についての  
 理論的考察—

アラゴンの『現代文学史草案』について……………川上 勉  
 これもまたヘルダー論のためのひとつの試み……………松宮 秀治

『文學論』の「失敗」と漱石のリアリズム……………中村 泰行子  
 発話行為 (Speech Acts) にあらわれる言語文化……………Lee 風子  
 —日本語母語話者の特徴—

戦後日本財政の時期区分……………坂野 光 俊  
 —「図説日本の財政」の検討—

市場経済化の「ロシア的なもの」……………芦田 文 夫  
 西園寺公望のフランス語蔵書……………奥村 功 一

従破壊到復興?—從經濟史來看「通往南京之路」—……………金丸 裕 一  
 プブノーアさんの思い出……………奥村 剋 三

奥村剋三教授略歴・主要著作目録  
 共同研究室・第46巻総目次

発行所 立命館大学経済学会

立命館経済学 第47巻・第1号

論 説

APEC (アジア太平洋協力) に見る民間事業活動への

関与……………山浦 雄 三  
 —中小企業育成を例として—

海外直接投資変動の計量分析……………稲葉 和 夫  
 伊藤 研 一  
 道明 義 弘  
 井澤 裕 司

電気機械器具産業の収益力と費用・資金構造(1)……………大川 隆 夫  
 —日本・アメリカ・カナダの比較研究—……………上田 雅 弘

自由参入多階層シュタッケルベルク均衡と経済厚生……………大川 隆 夫  
 上田 雅 弘

研 究

台湾における産業別設備投資行動……………黄 玉 琴

学位論文審査報告

塚本隆敏「中国における労働市場問題——理論と調査報告——」

湯浅良雄「現代労働過程の研究」

1997年度修士学位請求論文要旨

1997年度経済学会会員業績

発行所 立命館大学経済学会